





食育関連事業取り組み事例

報告団体名： 函館市中学校長会

「函館市食育計画策定推進委員会」

事業や取り組みの名称	北海道の「小豆」，「てん菜糖」について知ろう (主催：函館市立亀田中学校)
連携・協力団体名	ホクレン農業協同組合連合会 てん菜業務課
日時	令和3年9月21日(火)
対象者・人数	2年2組 35名
場所	亀田中学校 2年2組 教室
内容	<p>道産小豆，てん菜糖の需要低下による影響を少なくし，道産の農作物への理解を促進する目的で北海道産「小豆」，「てん菜糖」を使用したデザート 小豆寒天を給食で提供し，小豆やてん菜糖の特徴や魅力について伝えました。</p> <p>給食室前の掲示板や掲示資料を活用し，全学級へ発信しました。</p> <p>↓以下，掲示資料（左:教室掲示，右:給食室前掲示，下:授業の様子）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
函館市の食育推進基本目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯にわたって健康なからだをつくる ② 豊かな心を育む 3. 函館の豊かな食資源や食文化を通して食の大切さを知る